

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年3月1日
【会社名】	大豊建設株式会社
【英訳名】	DAIHO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役 水島 久尾
【本店の所在の場所】	東京都中央区新川一丁目24番4号
【電話番号】	03(3297)7000(代表)
【事務連絡者氏名】	管理本部総務部長 上島 明彦
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区新川一丁目24番4号
【電話番号】	03(3297)7000(代表)
【事務連絡者氏名】	管理本部総務部長 上島 明彦
【縦覧に供する場所】	大豊建設株式会社東関東支店 (千葉県千葉市中央区本千葉町10番5号) 大豊建設株式会社名古屋支店 (愛知県名古屋市中村区角割町五丁目7番地の2) 大豊建設株式会社大阪支店 (大阪府大阪市中央区博労町二丁目2番13号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年2月15日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第2号の2の規定に基づき提出した、当社の取締役及び執行役員に対する新株予約権の発行に関する臨時報告書の記載事項のうち、「発行数」及び「発行価格」並びに「発行価額の総額」、「募集新株予約権の目的となる株式の種類、内容及び数」が平成28年3月1日に確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正内容】

(注) 訂正箇所には下線を付しております。

### (2) 発行数

(訂正前)

431個(予定)

上記総数は、割り当て予定数であり、割り当てる募集新株予約権の総数が減少したときは、割り当てる募集新株予約権の総数をもって募集及び発行する新株予約権の総数とする。

(訂正後)

533個

### (3) 発行価格

(訂正前)

各募集新株予約権の払込金額は、以下のブラック・ショールズモデルの算式により から の基礎数値に基づき算出した1株当たりのオプション価格(1円未満の端数は切り上げ)に付与株式数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qt} N(d) - Xe^{-rt} N(d - \sigma\sqrt{T})$$

ここで、

$$d = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}$$

1株当たりのオプション価格(C)

株価(S) : 2016年3月1日の東京証券取引所における普通株式の普通取引の終値

(当日に終値がない場合は、それに先立つ直近の取引日の終値)

行使価格(X) : 1円

予想残存期間(T) : 5.5年

ボラティリティ(σ) : 5.5年間(2010年9月2日から2016年3月1日まで)の当社普通株式の普通取引の各取引日の終値に基づき算出した変動率

無リスクの利率(r) : 残存年数が予想残存期間に対応する国債の利率

配当利回り(q) : 1株当たりの配当金(年額) ÷ 上記 に定める株価

標準正規分布の累積分布関数(N(・))

上記により算出される金額は募集新株予約権の公正価値であり、有利発行には該当しません。

当社は対象者に対し、新株予約権の払込金額の総額に相当する金銭報酬を支給することとし、この報酬債権と、新株予約権の払込金額の払込債務とを相殺する予定です。

(訂正後)

新株予約権 1個当たり407,000円(1株当たり407円)

上記金額は、2016年3月1日においてブラック・ショールズモデルにより算定しております。なお、当社は、新株予約権の割当てを受ける者に対し、新株予約権の払込金額の総額に相当する金銭報酬を支給することとし、この報酬債権と、新株予約権の払込金額の払込債務とを相殺するものとします。

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

216,931,000円

(5) 募集新株予約権の目的となる株式の種類、内容及び数

(訂正前)

当社普通株式 431,000株(予定)

(訂正後)

当社普通株式 533,000株

以 上